



2024年8月2日
日本原子力発電株式会社

(当社コメント)
敦賀発電所2号機の新規制基準適合性審査に係る
原子力規制委員会の方針について

当社は、本日の原子力規制委員会の臨時会議において、K断層の活動性及び連続性について、追加調査によるデータ取得と、それらに基づいてK断層の活動性及び連続性を否定できる立論方法の見直しを行う必要性を認識したことをお伝えしました。また、K断層の活動性及び連続性に係る基準適合性の確認結果を精査し、社外の技術者も加えた専門チームを交えて検討している追加調査内容についてご説明しました。

あわせて、具体的な追加調査の計画がまとまり次第、あらためてご説明させていただき、昨年8月末に提出した敦賀発電所2号機の設置変更許可申請の補正書の再補正をさせていただきたいと申し上げました。

しかしながら、原子力規制委員会が、敦賀発電所2号機の設置変更許可申請書のうちK断層の活動性及び連続性について、新規制基準に適合していると認められないとする原子力規制庁の確認結果に基づき、審査書案を取り纏めることが指示されたことは、大変残念であります。

敦賀発電所2号機の審査につきましては、地域の皆様、関係者の皆様にご心配をおかけしていることについて深くお詫び申し上げます。

当社としては、敦賀発電所2号機の稼働に向けて、追加調査やデータの拡充等に取り組むとともに、今後の対応について検討してまいります。

当社の取り組み状況等につきましては、地域の皆様、関係者の皆様への情報発信に努めてまいります。

以上